西暦 2026 年　10 月　20 日　第 1.0 版

（臨床研究に関する公開情報）

福山医療センターでは、下記の臨床研究を実施しており、当院の放射線治療科で乳房温存療法術後の放射線照射を実施された方へご協力をお願いしております。

[研究課題名]

乳房温存療法における放射線照射方法自己選択に関する影響因子および満足度調査

[研究責任者]

福山医療センター　看護部　塩村　理恵

[研究の背景]

当院では、乳房温存療法術後の放射線照射において、通常分割照射と寡分割照射のそれぞれの特徴について説明したうえで、患者さん自身が治療方法を選択できる体制を導入しています。治療選択にあたり、治療選択に影響する因子として治療効果や副作用だけでなく、仕事、育児、通院距離などの生活背景が影響すると考えられます。また、聞き取り形式によるアンケート調査を通して、患者さんの治療選択理由、生活背景および治療選択に対する満足度を明らかにしたいと考えました。

[研究の目的]

乳房温存療法後の放射線治療を受ける患者さんを対象に治療方法を選択した理由および影響した生活背景、選択した治療方法に対する満足度を明らかにし、必要な情報提供と意思決定支援について検討します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2014 年 4 月から 2026 年 4 月末までの期間に当院の放射線治療科で乳房温存療法術後の放射線照射を行った患者さん

●研究期間：2014 年4月～2026 年 11 月末まで

●利用する情報

・治療前後の聞き取りによるアンケート調査

●情報の管理

情報は、当院のみで利用します。調査した情報は研究終了後 5 年が経過した日までの間当施設で厳重に管理され、保管期間終了後は紙媒体をシュレッダーにて裁断し、電子媒体は復元不能な方法で消去します。

[研究組織]

この研究は、福山医療センター　にて行います。

●研究代表者

福山医療センター　看護部　塩村　理恵

●共同研究者

福山医療センター　看護部　柳田　由紀子

福山医療センター　看護部　村上　友紀

福山医療センター　放射線治療科　中川　富夫

[研究の資金源、利益相反について]

この研究は福山医療センター 看護部の研究活動の一環として実施され、特定の企業・団体からの資金提供は受けていません。

[研究の参加について]

この研究実施への参加や途中での参加中止は、あなたの自由な意思で決められます。

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（カルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、この研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構福山医療センター　看護部　塩村　理恵
〒720-8520 福山市沖野上町 4 丁目 14-17
電話　084-922-0001（病院代表）